



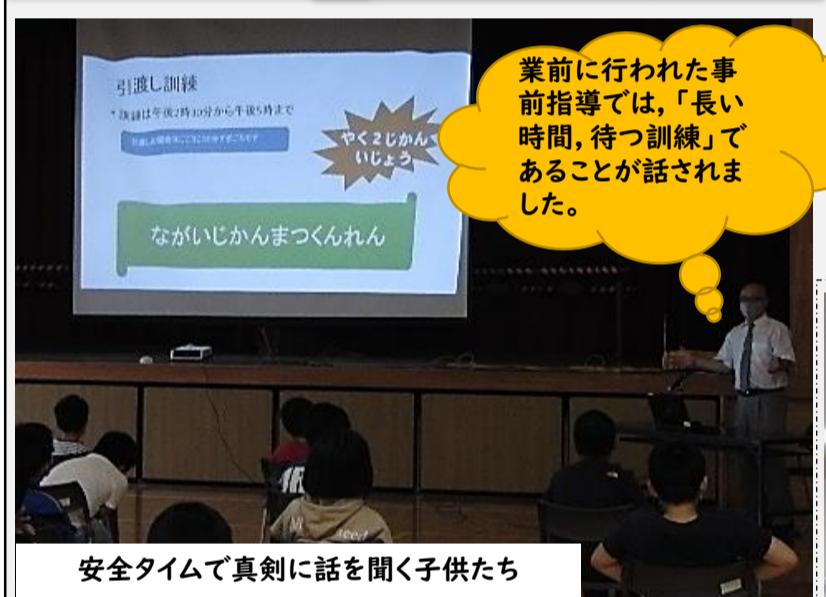
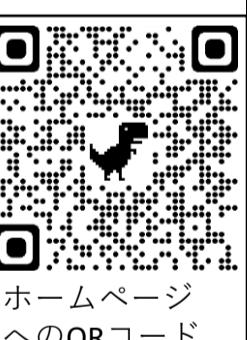
今回の訓練は、入谷ひがし幼稚園と合同で行っています。幼稚園の子供たちが避難するタイミングは小学校の引渡し準備が整ってからです。事前の打ち合わせを行い、避難経路や避難手段を毎年確認しながら実施しています。各家庭の引取者の確認では、小学校と幼稚園の職員が1台毎に車を止め、安全かつスムーズに行われるようにしてあります。



い
じ
め
通
信

貴重な機会を有効に
6月29日(火)午後3時
30分より志津川中学校区
4校同時の「引渡し訓練」
が行われました。引渡しが
行われる前には地震想定の
避難訓練が行われ、子供た
ちは真剣に取り組んでいま
した。上の写真は、「もしも
だつたら」という職員の話
を聞いて避難の時の行動を
訓練している様子です。ま
た、「引渡し訓練」では、引
渡し開始のメール後に迎え
の車が来るなど各家庭でも
家族間の連絡確認がなさ
れると推察されます。非常
時には、普段の訓練による
行動がそのまま生かされま
す。1年に1回しかない機
会を大事にしてほしいと
願っています。

第32号
発行元
入谷小CS推進
委員会編集部



連携することを
大切にしながら

6月23日(水)午後3時30分より第1回入谷小学校「いじめ未然防止対策委員会」が開催されました。この会議は、学校家庭・地域が子供たちの情報を交換し合い連携して、いじめ未然防止について考える場です。

昨年度は、感染症拡大防止の措置により年1回の開催となっていました。今年度は例年行われている6月と11月の2回開催予定です。会議では、校長から「いじめの認知について積極的に取り組んでいる」と話がありました。学校の取組について積極的に行なっておりました。担当から各委員へ説明があり、情報交換では、各委員から「いじめが原因の不登校」「挨拶の取組」「小規模校の特性と中学校への進学」「いじめの概念」「地域性の課題」「SNSのトラブル」「携帯電話の所持」など多くの話題が話されました。この会議で話し合われたことを参考にして、いじめ未然防止に取り組んでいきます。

